

給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書の書き方について

記入例① 退職等により、未徴収税額を普通徴収（本人納付）に切り替える場合 （9月分まで徴収済の場合）

稲沢市受付印		給与支払報告 特別徴収										特別徴収義務者の所在地、名称（氏名）、法人番号（個人番号）を記入										年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度		
稲沢市長 殿		〒 492 - 〇〇〇〇 稲沢市〇〇町〇〇番地										特別徴収義務者番号 9 0 0 0 0 0			宛名番号 2									
令和 年 月 日提出		フリガナ 〇〇カブシキガイシャ										担連 所属 人事係			氏名 〇 〇 〇 〇									
		氏名又は名称 〇〇株式会社										担当者先 氏名			電話 0587-32-1111 内線(324)									
		個人番号又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3										←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載												
給与所得者	フリガナ	イナザワ		タロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収 税額の徴収方法								
	氏名	稲沢		太郎		118,400		6 月から 9 月まで		10 月から 5 月まで		令和 6 年 9 月 30 日		1 1. 退職・長 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死 5. 支払少額・不定 6. 合併・解 7. その他 事由・理由		3 1. 一括徴収 2. 普通徴収 (本人納付)								
	生年月日	明・大・〇		平 63年11月1日																				
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0																						
	受給者番号																							
	1月1日現在の住所	稲沢市稲府町1番地																						
	異動後の住所	一宮市〇〇町1番地																						

通知書（特別徴収義務者用）に記載の指定番号、該当者の宛名番号を記入

この届出書について応答する担当者の所属名、氏名、電話番号を記入

退職の場合は1を記入

普通徴収3を記入

1. 特別徴収継続の場合										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。											
新しい （特別徴収義務者） 勤務先	特別徴収義務者 指定番号	〔新規〕 宛名番号 ※										個人番号 又は法人番号									
	所在地	〒										所属									
	フリガナ											担当者 氏名 連絡先									
	氏名又は名称											電話 内線 ()									
納入書の要否 (新規の場合のみ記載)										□ 右から 番号を入 1. 必要 2. 不要 今年度すでに納入書を送付済の場合は、 そちらを修正してご利用ください。											

2. 一括徴収の場合										左記の一括徴収した税額は、 □ 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。									
理由	□ 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出があったため										徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)						
	□ 2. 異動が令和7年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため										月 日		円						

3. 普通徴収の場合										
理由	□ 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため									
	□ 2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため									
□ 3. 死亡による退職であるため										

該当する理由の番号を記入